

きょうわ 社協



INDEX

年頭あいさつ・役員と職員紹介
 独居高齢者へ「まごころ弁当」(JA発足女性部の活躍!)
 賛助会員の御礼



小沢いきいきセンター ティ利用者 「寅年」



2022年干支は寅年。
 寅は十二支のひとつ、

十二支の中で三番目に数えられます。寅は動物の虎に対応していて、勇敢で争いごとにも強く、自信に満ち溢れる印象。

「寅」は動くの意味で、春が来て草木が生ずる状態を表しています。また、2022年は五黄の寅年とも言われ、36年に1回訪れ前回は1986年。五黄の寅年生まれの人是一般に運氣が強いとされ、これから成長する物事の始まる年とも言われており、新しい成長の礎となるイメージの意味もあるそうです。





年頭のごあいさつ

社会福祉法人
共和町社会福祉協議会

会長 小田 恒夫

年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、本法人の福祉施設運営並びに在宅福祉事業に対しまして、深いご理解とご協力を賜り衷心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症において、私たちの生活に計り知れない影響を及ぼして、今も尚、コロナ禍による新たな生活様式への対応が余儀なくされ、期待と不安の交錯した想定外の対応に追われた二年間でした。本法人が運営する高齢者福祉施設や在宅福祉事業において、引き続き強い危機感を持って入居者及び通所者・利用者ファーストで、感染予防対策に取り組んで参ります。新型コロナウイルス感染症の流行が一刻も早く終息し、安全・安心な一年となることをお祈り申し上げます。

今日の人口減少や少子高齢化が進む中、福祉を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、支援を必要とする方が住み慣れた地域でその人らしく安心して過ごしていくためには、公的な支援のみならず、

今薄れつつある人と人との関わりや地域社会で支え合う地域力を高めることが大切であると思えます。認知症や障がいなどにより判断能力の不十分さによって置き去りにされることなく、その人の意思や権利が守られるよう、権利擁護支援の体制整備に取り組みつつ、高齢者を支える体制づくりの強化と、各種団体等との連携や住民ネットワークを活かした人との助け合いによる小地域福祉活動での取り組みを進めて参ります。

また、訪問介護事業（ホームヘルパー）や共和町いきいきセンター（デイサービス）並びにみのりの里共和（特養・ショートステイ・デイサービス）を町から受託運営しており、これら事業における介護人材の不足が喫緊の課題として直面しており、今後は地元近隣に限らず各種学校へ出向き介護人材の育成と、働きやすい環境づくりを実現していくために、役職員一丸となって町民の皆様が安心して暮らせる福祉のまちづくりに努め、皆様の信頼と要望に応えるため努力を続けて参りたく、一層のお力添えをお願い申し上げますとともに、皆様方にとりまして本年が幸多き一年になりますように心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

役員及び職員紹介

理事 15 名(執行機関) 順不同

会 長	小田 恒夫			
副会長	奥 明生			
理 事	金井 潔	神山 孝三	桜井恵美子	
	野々原邦子	高橋 孝三	石岡 一彦	
	山本 和弘	高橋 邦男	中村 繁子	
	宿田 敏文	菅原 禎也	小嶋 龍治	
常務理事	藤岡 税			

監事 2 名(監査機関)

高橋 弘昭
伊藤 幹夫邦



評議員 31名(議決機関)

小沢振興会 佐藤 博之
 国富自治会 野澤 哲夫
 住斂国富社宅会 宮崎 透
 清里連合会 追立 勝幸
 南幌似連合会 宮原 元光
 岩崎連合会 福井 勲
 起業社連合会 高松 宏行
 学田連合会 数田 正弘
 老古美連合会 大本 博明
 発美地区 本多 愛
 あけぼの連合会 綱岸 大樹

下梨野舞納連合会 笠原 将輝
 宮丘連合会 高林 一夫
 ヤチナイ地区 高嶋 郁夫
 リヤムナイ地区 和田 昭仁
 神水地区 富樫 正幸
 民生委員協議会 欠 員
 日赤奉仕団共和支部 富永 良実
 社会教育委員会 村上 弘明
 共和町学校長会 井田 令子
 佐々木まり子
 中村 和男

きょうわ農業協同組合 澤田 博人
 ” 青年部 森下 崇文
 ” 前田女性部 國本まゆみ
 ” 発足女性部 高田記見代
 共和町商工会 江本 浩二
 共和町建設業協会 田中 猛
 NPO 法人前田の杜 土野美和子
 心配ごと相談員 澤田 正幸
 社会教育指導員 玉熊 礼二

職員 71名

《社会福祉協議会》法人本部

事務局 長 藤岡 税
(兼いきいきセンター長)
 事務局 員 山城 佳奈
 事務局 員 伊藤 恵
 ホームヘルパー 山下 松枝
 矢嶋みどり
(臨時ヘルパー) 藤原万利子
 成田 美雪

《町居宅介護支援事業所派遣》

介護支援専門員 中林ゆかり
 斉藤てるみ
 本間 未希
 野村 祐子
 久保ひとみ

《いきいきセンター》

生活相談員 岩井 希
 看護職員 宮崎麻衣子
兼機能訓練指導員
 介護職員 小野由美江
 介護職員 寺田 真未
兼生活相談員
 運転介護職員 藤田美也子
 臨時介護職員 宮原 美子

《特養みのりの里共和》

施設長 小嶋 龍治
 事務主任兼生活相談員 竹内 佑
 事務職員 高野 敏子
 生活相談員 寺田 翔
 介護支援専門員 森 かおる
 管理栄養士 加藤 若奈

(看護部門)

看護主任 柴田野扶子
兼機能訓練指導員
 看護職員 原子世志子
兼機能訓練指導員
 機能訓練指導員 山岸江里香
兼看護職員

(介護部門)

介護主任 高澤 正志
 ユニットリーダー 小島 淳一
 加藤 牧紀
 平野 恵
 足利 高広
 村本 細香
 ユニットサブリーダー 石岡 真衣
 内田あすか

介護職員

関 正輝
 黒崎美奈子
 齋藤綾希子
 島 優子
 吉田ひろ子
 齊藤 麗子
 島田 慧美
 米山 茜
 野辺地貴子
 渡 由華
 木村 恵利
 ニコル百合香
 田村由加利
 足利 明菜
 渡辺美月希

村田 季莉
 梅本 智美
 横山 明美
 福森 進
 久保 文子
 青木 徹
(休職中) 川上 敏子
 臨時介護職員 剣地あき子
 越尾 公美
 江本ゆかり
 中谷 恵子
 羽山美智子
 富永 友美
(臨時職員) 木村麻衣子

(デイサービス部門)

生活相談員 伊藤麻奈美
 看護職員 東 朋代
兼機能訓練指導員
 介護職員 松屋 恵美
兼生活相談員
 介護職員 品田 美幸
 臨時介護職員 奥 明美
 後藤 信幸
 運転手 齊藤 政幸



ふれあい昼食会

コロナ禍で自宅へ励みとお弁当を

人の
つながりを
結ぶ

社会福祉協議会「ふれあい昼食会事業」の活動ってなに？

社会福祉協議会では平成4年より、地域住民やボランティア協力者の皆様とともに、在宅で一人暮らしをしている高齢者へ孤独感の解消や安否確認活動を通して地域とのつながりをサポートさせていただき、一人でも多くの高齢者が安心して暮らしやすい地域社会の実現を目指して、積極的に取り組んでいく活動です。

共和町では、現在「小沢、国富、南幌似、前田、宮丘・発足・幌似地区」において、ボランティア団体の協力者が主体となって、それぞれの地区の地域コミュニティの活性化となる役割を發揮されています。取り組み方は、「会食式」か「お弁当配付式」かの違いではありますが、ボランティア協力者それぞれの創意工夫により、ゲームや催し・手作りの作品をプレゼントし、人と人のふれあい、を大切に心豊かで暮らしやすいまちづくりに貢献できる事業として取り組んでいます。

JA 発 足 女 性 部

手作り「まごころ」お弁当で21年目

- ・日時等 12月2日（木）
宮丘農業開発センターで調理
- ・対象者 宮丘・発足・幌似地区
75歳以上の一人暮らし高齢者15人
- ・活動者 女性部8人・JA事務局
町地域おこし協力隊（秋月）
- ・活動内容 各高齢者の自宅を訪れ手渡して配付・
安否確認





善意のご寄付ありがとうございました

社会福祉事業資金として、次の方々からご寄付をいただきました。

皆様のあたたかい善意に対し心から感謝申し上げ、共和町の社会福祉事業推進のために、有効に活用させていただきます。(令和3年9月16日～12月10日 敬称略)

社会福祉協議会へ

〈香典返しの一部〉

氏名	内容	氏名	内容
三浦 敏子	500,000円	新田 勲	100,000円

〈社会福祉事業のために〉

氏名	内容	氏名	内容
北海道コカ・コーラボトリング(株) 小樽営業所	飲料製品 4 ケース ※ 9年間連続寄付	ポケットマネー寄付推進運動 代表 野澤 哲夫	17,979円 ※ 45年間連続寄付
		五百蔵新聞販売店 いきいきセンター・みのりの里へ寄付	タオル 160枚

みのりの里共和へ

氏名	内容	氏名	内容
匿名希望	新米 30 kg	きょうわ農業協同組合 発足女性部	タオル 54 枚 ※ 5年間連続寄付

☆きょうわ農業協同組合発足女性部

12月2日、発足女性部の代表者から、自宅で余っているタオルを持ち寄り、みのりの里共和へ寄贈されました。早速施設において使用させていただきます。



☆北海道コカコーラボトリング(株)小樽営業所

12月2日、小樽営業所の伊藤勝弘様から、1968年から毎年続けられている「福祉施設へのクリスマスプレゼント」として、飲料製品4ケースが寄贈されました。〈寄贈先〉みのりの里共和 いきいきセンター NPO法人前田の杜



令和3年度賛助会員加入の御礼について

今年度の賛助会員会費は、各事業所を始め各種団体・個人からご協力をいただきました。

会員となっただきました住民の皆様、そして、町内事業所及び各種団体の皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

社会福祉協議会は、地域を構成する住民、事業所、諸団体及び行政のご理解とご協力を得て、「福祉のまちづくり」を目指している民間組織です。

地域で抱える福祉の諸問題について、会員皆様とともに福祉の向上、福祉サービスの推進に努めてまいりますので、来年度も引き続き、今年度同様に皆様方の深いご理解とご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。

◎会費加入の実績については、次回号(4月発行)で詳しくお知らせいたします。

■みのりの里共和 介護職員募集のお知らせ

特別養護老人ホームみのりの里共和で勤務する介護職員を次のとおり募集します。

- 募集人員・要件 介護職員(準職員又はパート) 2人
・資格不問(資格があれば尚可) ・就業時間 シフト制、夜勤あり(月3回～4回)
・休日 週休2日制(月9回休日)
・パート職員は勤務時間、勤務日数、休日等相談に応じます。
- 採用方法 面接試験(面接日は申込みされた方に別途お知らせします)
- 申込・受付方法 次の書類を揃え、みのりの里共和へ持参または郵送してください。
①写真付きの履歴書 ②資格を証明する書類(資格証等のコピー)
- 申込・問い合わせ先 みのりの里共和 ☎71-2580 <http://minorinosato.net>

■社会福祉協議会 訪問介護職員募集のお知らせ

共和町社会福祉協議会では、訪問介護事業所で勤務する職員を次のとおり募集します。

- 応募人員・要件 ホームヘルパー(準職員又はパート) 1人
・介護職員初任者研修以上 ・普通自動車免許
・パート職員は勤務時間、勤務日数、休日等相談に応じます。
- 採用方法 面接試験(面接日は申し込みされた方に別途お知らせします)
- 申込・受付方法 次の書類を揃えて当法人へ持参または郵送してください。
①写真付きの履歴書 ②資格を証明する書類(資格証等のコピー)
- 問い合わせ先 共和町社会福祉協議会 ☎73-2731 <http://kyowacho-fukushi.jp>
利用者さん宅での調理・洗濯・掃除・買い物等や病院受診介助が主
8時30分～17時30分 ※月～金曜日(祝日含む)
・給与(月額)は当社の給与規程によるものとなります
・一時金、賞与(年2回)2か月、退職金制度あり ・通勤手当支給
・社会保険、労災、雇用保険加入 ・有休、育児介護休業等あり

「じぶんの町を良くするしくみ」

赤い羽根 共同募金

ご寄付・募金にご協力いただきありがとうございます！

赤い羽根募金

10月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会に全額送金し、その後、各町村へ募金額に応じた配分額が決定され、翌年度の各種事業に助成・活用されます。

共和町では、ふれあいサロン助成金・シルバーボランティア活動・紙おむつ支給・高齢者安全杖の給付事業等への援助・身体障害者福祉協会・母子寡婦会の団体助成と様々な福祉活動に活用されます。

◎各募金の活用された結果については、次回号(4月発行)で詳しくお知らせいたします

歳末たすけあい募金

12月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会へ全額送金し、募金の全額がそのまま町村の各種事業に助成・活用されます。

独居高齢者を対象とした、ふれあい昼食会事業・ふれあい訪問活動の安否確認活動費として活用されます。

心配ごと相談について

◎相談日程

■定例相談 (毎月第2水曜日)

月日	時間	場所
1月12日	10時～14時	生涯学習センター研修室
2月9日	〃	〃
3月9日	10時～15時	〃

※3月9日は、総合相談日として人権相談・行政相談も行われます。

◎主な相談内容

生計・年金・職業・住宅・家族・結婚・離婚・健康・医療・人権・法律・財産・多重債務・事故・教育・障害福祉・高齢者福祉・苦情・その他

◎相談員

心配ごと相談員 澤田 正幸

毎月、下記のように心配ごと相談所を開設しています。ささいな悩みごとでもかまいませんので、お気軽にご相談ください。

■巡回相談 (毎月第4水曜日)

月日	時間	場所
1月26日	10時～14時	国富地区住民センター
2月23日	〃	発足克雪管理センター
3月23日	〃	憩の家

